

活動団体名	社会福祉法人まんのう町社会福祉協議会
ホームページ	http://www.manno-syakyo.jp/
所属/ 担当者名	地域福祉課/ 篠原宝子
連絡先	電話番号 (0877) 77-2991、Eメールアドレス manno-syakyo@mg.pikara.ne.jp
活動地域	香川県 まんのう町全域

● 活動の内容

事業名：見守り 声かけ ほっと安心事業（町からの受託事業）

目的：「見守り 声かけ」により、集落内のコミュニケーションやつながりを促進させる。

「見守り 声かけ」活動により、ご近所でのコミュニケーションが活発になり、住民の自治意識が高まり、孤立死、自殺、虐待、などの予防や悪徳商法、犯罪の未然防止、災害時の素早い避難につながる。

内容：助成対象事業実施集落へ助成金を交付することにより、コミュニティ活動の推進を支援する。

見守り声かけ事業は必須事業としその他集落の状況により事業を選択して実施する。

集落規模の小さなどころなどが取り組みやすいように、集落間での合同での取り組みも可能。

実施状況：平成23年度事業別助成集落数：助成集落 60集落 1,289世帯 4,138人

平成24年度助成事業申請集落数：助成集落 58集落 1,263世帯 4,082人

	助成事業	実施集落数
1	集落内での見守り・声かけ活動事業（必須事業）	58
2	集落内における地域マップ作成事業	17
3	集落内の安全性を重視した現地点検の巡回事業	14
4	情報交換会事業	43
5	福祉についての理解を深めるための研修会の開催事業	21
6	避難訓練及び安否確認の実施事業	10
7	炊き出し講習会の実施事業	13
8	高齢者世帯及び高齢者単身世帯などの友愛訪問活動事業	14
9	隣接している集落間との合同で実施する（1）～（8）までの事業	
10	見守り・声かけ・支え合い帯の編成事業	10



集落代表者の情報交換会



集落での地域福祉マップづくり



集落合同での炊き出し訓練

● 今後の課題及び展望

- 1、意欲的に取り組むリーダーが存在する集落とそうでない集落との集落間の格差が生じてきている。リーダー育成やリーダーを支援する仕組みが必要。
- 2、住民同士が集まって行う行事や協働活動を意識的に行うことや地域での居場所づくりの確保が必要である。
- 3、「他人の世話にはなりたくない。」「自治会の人には迷惑をかけたくない。」など恥の文化が根強く残っている。反面、依存的な意識をもっている人も少なくない。「お互い様」「助けられ上手」の意識づくりが課題である。
- 4、集落単位での見守りでは、自治会に加入していない人が漏れてしまう。もれなく見守りを行うには、自治会未加入者やアパート、新興住宅地などの自治会未設置地域へのテコ入れを町や地元自治会と、ともにすすめていくことが必要である。また、人口流出により自治会活動が衰退している集落についても、自治活動を支援しどのような方法で、見守り声かけ活動が展開できるのか自治会住民とともに検討していく必要がある。
- 5、情報を共有し協働できる体制づくりやそれらをコーディネートしていくコーディネーターが必要である。
- 6、自主防災組織づくりなど住民が地域の課題を自らの課題としてとらえ主体的に活動できるような支援が必要。
見守り声かけ活動をコミュニティ活動の基礎活動とし、相互扶助の精神や、「助けられ上手」の意識づくりを進め、地域で問題を発見し、解決していくコミュニティを再構築していく。